

【別紙様式】

<p>群馬県は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	製糸工場光熱費高騰対策支援		
総事業費 (千円)	10,145千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	10,145千円
事業概要	<p>①目的 光熱費の高騰により厳しい経営状況に拍車がかかっている碓氷製糸株式会社に対して光熱費高騰分と電気設備更新に必要な経費の一部に補助し、経営改善の促進と群馬県蚕糸業の維持・存続を図る。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 ・光熱費高騰分支援（令和3年度と比較した令和5年度の光熱費高騰分） 9,336千円×補助率1/2=4,668千円 ・電気設備省エネ化支援（高圧受電設備の更新） 10,955千円×補助率1/2=5,477千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 碓氷製糸株式会社 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 県内唯一の製糸工場であり、全国で生産された繭の約7割を収納し生糸生産する、蚕糸業にとって不可欠な施設である。光熱費高騰が製糸経営悪化に多大な影響を及ぼしていることから、蚕糸業への影響を回避するため支援する。</p> <p>④期待される効果 光熱費高騰対策支援により、製糸経営の改善と群馬県蚕糸業の維持、存続が図れる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴い生糸需要は大幅に減少、社会活動の回復で若干の需要回復を見たものの、光熱費の高騰による経営圧迫が続き、製糸事業継続が困難な状況に陥っている。</p> <p>碓氷製糸株式会社を交付対象者として補助金を交付し、製糸事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		